

「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 大佐野台区

日 時 平成 20 年 10 月 24 日(金) 19:00 ~ 20:42

場 所 大佐野共同利用施設

出席者 (市 民) 37 人

(執行部) 12 人

井上市長、平島副市長、關教育長、石橋総務部長、
三笠協働のまち推進担当部長、松永健康福祉部長、
木村建設経済部長、古川上下水道部長併会計管理者、
松田教育部長

(事務局) 今泉経営企画課長、小嶋広聴広報係長、高原主任主査、

会議内容 (進行：今泉経営企画課長)

- | | | |
|---|----------------------------------|---------------|
| 1 | 開会あいさつ (経営企画課長) | 19:00 ~ |
| 2 | 区長あいさつ (区長) | 19:02 ~ |
| 3 | 市長あいさつ (市長) | 19:03 ~ |
| 4 | 市職員自己紹介 (経営企画課長) | 19:07 ~ |
| 5 | 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) | 19:10 ~ |
| 6 | 「懇談」質疑・意見交換 (経営企画課長)
(別紙) | 19:20 ~ |
| 7 | 閉会あいさつ (副市長) | 20:41 ~ 20:42 |

	発言の主旨	回答
意見 1	<p>住基カードが全国で運用されているが、カードの交付のメリットが無いのではないかと。税の納付、印鑑証明、住民票の交付などが住基カード1枚で出来るようにならないか。</p> <p>印鑑カード、保険証など何枚も持っていては仕方ない。住民の基本カードとして、多岐の機能を持たせられないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>ご指摘のとおりと考えています。多岐の機能を持つサービスの構築は必要と考えます。住基カードは、良い面悪い面ありますが国民総背番号制により、どこでも検索が出来る、印鑑証明が発行できるようなサービスの基本となると思います。</p> <p>全国的にはまだまだ利用されていないと思います。</p>
	<p>まほろば号について。都府楼で下車させられることについて、乗り換えることを住民は求めていたのか。</p> <p>再検討の余地があるのではないかと。</p>	<p>(市長)</p> <p>ご指摘のとおり、西鉄都府楼前駅が中心となり、市役所まで直接行けなくなり、不便になったという声は聴いており、理解しております。</p> <p>実施に移す前に十分に内部の検討を行いました。改正前の要望は、ダイヤの乱れの是正 乗り換えによる料金値下げ バス現在地把握がありました。今回の改正により、時間通りに運行できるようになりました。また、携帯電話でバスの状況が把握できるようになりました。</p> <p>悪かったら元にもどすなど行いますが、実施したばかりなので、1～2年状況を見て、皆さんの声を聞きながら、改めるべきは改めていきたいと思っております。バスを利用してくださいませようお願いします。</p>
	<p>固定資産税について。年々の減価償却を評価に加味して資産価値に基づく適正課税をしてもらいたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>固定資産税は、4年に1度評価替えを行っております。毎年の税金の課税には、縦覧期間を設け、疑問があればお答えしております。疑問があれば、随時市役所に来られて、詳細について担当の方から回答いたします。</p>

<p>意見 2</p>	<p>まほろば号の時刻表について、市役所を中心に運行すべき。4分遅れたために、18～20分待たされることがある。</p> <p>まほろば号が充実すれば市内のスーパーの利用も高まる。見直しは数年後でなく、6カ月ぐらいで見直しできないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>出来ることと出来ないことは明確にしておきらいので申し上げておきますが、ダイヤ改正には費用がかかり、思いつきでなくじっくり声を聞き、実行しなと、無駄な資金投下はできません。</p> <p>今回の改正で利便性は向上したはずですが、実際と机上の乖離があるので、限られた予算の限界があります。ダイヤを見ていただければ、市役所直通の便も朝の何便かあります。</p> <p>今後はそのようなダイヤが多くなるようにしていきたいと思います。</p>
<p>意見 3</p>	<p>まほろば号について、福岡市のように70歳以上に対してフリーパス券の交付の計画は如何。</p>	<p>(市長)</p> <p>当初は、180円で身体障害者の方、子供は半額でした。利用者の中に1コインという声が多くあり、全て100円となりました。高齢者の方にもお願いします。</p> <p>まほろば号は運行に1億4千万円ほどかかっており、そのうち運賃収入は4500万円で1億円持ち出しがあります。</p> <p>まほろば号は都市基盤整備と想っています。高雄地区でも時間帯を限定して運行するなどを検討しています。</p>
	<p>食の安全について。学校給食は大丈夫か。</p>	<p>(市長)</p> <p>義務教育は、給食を実施しております。食の安全は、行政として当然の問題で、地産地消の考えで行っております。特に注意を払いながら行っております。</p> <p>(教育長)</p> <p>事故米の問題が発生したときに、市の状況を確認しましたところ、県産米を使用していることがわかり安心していました。事故米は、厚焼きたまごの糊に使われている可能性があるとの報道がなされて調べまし</p>

		<p>たところ、太宰府市は含まれておらず、安心しました。業者の方にも安全についての指導とお願いをいたしております。</p> <p>肉についても、国産を使っておりますし、野菜についても県の学校給食会が持っている資材倉庫から購入しています。生鮮野菜も業者から購入する際に配慮しています。</p> <p>契約時も業者の選定に配慮いたしております。</p>
意見 4	<p>筑紫地区の犯罪発生率が高いとのことだが、夜間の団地が暗い。公園も暗いので街灯を設置できないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>筑紫野署が46万人抱えており、その分署員も多くいるわけですが、警察だけでなく、地域と行政と一体となって安全なまちづくりを行っています。色々な団体の方々の心強い取り組みにより安全が守られていると思います。</p> <p>これらの取り組みが、筑紫地区全体に勢いが出てきております。</p> <p>公園の街灯の状況については、確認したいと思います。</p>
意見 5	<p>筑紫地区(旧筑紫郡)は、平成の大合併のときにも全く合併の話が持ち上がらなかったと報道されていた。合併の動向は。</p>	<p>(市長)</p> <p>筑紫地区4市1町について、商工会で先駆的に動きがありましたが、合併には至っておりません。合併はしておりませんが、ゴミ処理場(大野城・太宰府)、火葬場(筑紫野・春日・筑前町 平成21年4月から変更)、消防署(筑紫野・太宰府)は何らかの形で連携して行っております。なるべく広域行政で行っていきたいと思います。</p>
	<p>J R太宰府駅を待望している。国立博物館の開館に併せてと聞いていたが、その後の動きはどうなっているのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>J R太宰府駅は、まちぐるみ歴史公園構想の中に西地区のまちづくりの核として位置づけ、平成20年度に見通しをつけると公約で約束しています。しかしながら、はじめに駅ありきではありません。アクセスをきちっと整備し、東地域の面的整備を併せ</p>

		<p>て行って行く必要があります。本来、平成 17 年の国立博物館開館前までにと話がありましたが、請願駅ですので、100%市で行う必要があります、財政的に困難で見送った経緯があります。本当に必要かどうか検討し、平成 20 年度までに決着します。</p>
	<p>団地の西側に、土場が出来て、ほこりがひどい。県に行って調査したり取り組んでもらったが、ほこりが家の中に入ってくる。住環境を守るうえで、何か対策は。</p>	<p>(市長) 現場を見て、検討します。</p>
<p>意見 6</p>	<p>水資源について、将来的な不安がある。また水道料が高い。</p>	<p>(市長) 水問題は、太宰府市はとても困った時期もありましたが、現在は大丈夫です。県下で 10 番目ぐらいに高いのは事実です。1日 1万 2000 トン配水しています。 多くは、福岡地区水道企業団から引いてきています。また筑後川からも引いています。前市長のときに 30 戸以上の住宅への供給制限も撤廃しました。水で心配はありません。 水道料が高い理由のひとつは、地形にあり、ポンプアップする必要性があります。安くするように努力したいと思います。 (上下水道部長) 大山ダムが建設中で、平成 25 年の 4000 トンと平成 30 年には五カ山ダムから 900 トン来るようになっております。 現在、それに向けて体制づくりを行っています。料金についても、下げる方向で財政状況を見ながら検討しております。</p>
<p>意見 7</p>	<p>平成 17 年に太宰府に転入した。市のことを知らない。今から 10 年を目処に何を目的にするのか。歴史を重んじるのであれば、各史跡の周りに駐車場を設置して欲しい。</p>	<p>(市長) 一口で言えば「まるごと博物館歴史公園構想」です。1300 年の歴史を生かして、景観整備を行っていきます。(画面説明)</p>

<p>意見 8</p>	<p>街路樹の件で、毎年落葉で困っている。また、毛虫の発生がひどい。消毒するか、根元から伐採してほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>剪定か消毒かということになりますが、街路樹は必要と思っていますので、緑は残しつつ、可能な限り消毒を行っていきたいと思います。</p> <p>また、コミュニティづくりの中で「地域でできることは地域」でというのが取組目標のひとつです。参画意識の高揚のためにも宜しく申し上げます。</p>
-------------	--	--